

第3回 フェニーチェ堺 アートマネジメントセミナー



伝えるチカラを“もつと”磨こう!

～聴く・書く・発信する。誰に何を伝えるか～

2024年3月15日(金) 13:00～16:30 (受付12:30～) フェニーチェ堺 大スタジオ

どんなに素晴らしい公演(事業)も、お客様が存在しないと成立しません。まだ見ぬ公演内容を広報し来場を促す情報発信を行う。担当者に必要な「伝えるチカラ」をさらに磨くため、著書「シェアする美術」で話題のSNSプランナー・洞田貫晋一郎氏と、前回のショパン国際ピアノコンクールではいち早く現地速報を発信し、アーティストからの信頼も厚い音楽ライター・高坂はる香氏からお話をうかがいます。また分科会では、参加者同士が課題を話し合い、情報を共有できるネットワークづくりの場を設けます。皆さまのご参加をお待ちしています。

プログラム① 13:00～14:00

森美術館のSNSマーケティング戦略に学ぶ

～情報のその先にある「感動」が人を動かす～

コロナ禍を経て、人の生活スタイルの変化も加速しています。SNSをはじめとした森美術館のデジタルマーケティングを駆使した戦略をご紹介します。



洞田貫 晋一郎

Dodanuki Shinichiro

(森美術館 広報・プロモーション担当)

森美術館 広報・プロモーション担当。

洞田貫プランニング株式会社 代表取締役

1979年生まれ。東京都出身。2006年森ビル株式会社入社。六本木ヒルズの展望台、ギャラリーの企画・運営、広報などを経て、現在は、SNSフォロワー79万を抱える森美術館のマーケティング担当。SNSの運用についてセミナー講演も多数。著書『シェアする美術 森美術館SNSマーケティング戦略』(翔泳社)。

プログラム② 14:15～15:15

カタチの見えない

「音」と「共感」を言葉でつたえる

一度は取り組みたい直接インタビューの秘訣やアーティストとの距離の取り方、音楽を表現する文章の書き方など、「聴くこと」「書くこと」についてお話いただきます。



高坂 はる香

Kosaka Haruka

(音楽ライター)

音楽ライター、編集者。大学院でインドのスラム支援プロジェクトを研究。ピアノ専門誌の編集者を経て、2011年よりフリーライターとして活動。国内外でピアニストを中心に演奏家を取材するほか、ピアノコンクールの現地レポートも配信している。著書に「キノヒマワリピアニスト中村紘子の記憶」(集英社刊)。

プログラム③ 15:00～16:30

分科会 ※文化施設や芸術団体等のスタッフが対象

参加者内で(SNS班/ライティング班)に分かれ、講演を聞いた後で自分たちの課題の共有や、情報交換を行います。

お申し込み方法 | ホームページよりお申し込みください。受付確認後、こちらからメールにてご連絡いたします。

URL: <https://www.fenice-sacay.jp/event/17442/>

対象者 | 文化施設や芸術団体等のスタッフ、アートマネジメントを学ぶ学生、情報発信にかかわる方

定員 | 100名 ※分科会は30名(文化施設や芸術団体等のスタッフが対象です)

申し込み期間 | 2024年6月2日(木)10:00～3月4日(月)17:00まで

※定員以上のお申し込みがあった場合、人数調整をお願いすることがあります。

主催・問い合わせ | フェニーチェ堺(公益財団法人堺市文化振興財団)

072-223-1000(9:00～20:00)

会場アクセス | 〒590-0061 堺市堺区翁橋町2-1-1 (南海高野線 なんば～堺東 約10分/堺東駅から徒歩8分)

